

市第 218 号議案 平成 27 年度横浜市一般会計補正予算（第 4 号）  
（資源循環局関係部分）について

1 工場運営費 [9 款 2 項 2 目 工場費]

(1) 補正理由

焼却工場では、ごみを焼却する際に発生する熱を利用して発電等を行い、熱エネルギーの有効活用を図っています。

今回、鶴見工場のタービン発電機の破損による出力低下等による売電量の減少及び、売電単価の減により、発電収入が減となる見込みであるため、財源更正を実施します。

(2) 補正額

(単位：千円)

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
0	－	－	△1,162,108	1,162,108

2 都筑工場長寿命化対策事業費 [9 款 2 項 2 目 工場費]

(1) 補正理由

稼働から 30 年が経過している都筑工場は、プラントの基幹的設備の劣化が進行しているため、平成 26 年度から基幹的設備の改修工事を 4 箇年で実施し、10 年程度の延命化を図っています。

今回、工事内容の見直し等に伴う工事費の不用額を減額します。

(2) 補正額

(単位：千円)

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
△115,860	－	△116,000	－	140

(3) 繰越明許費補正

都筑工場排ガス分析計等補修工事について、入札不調により着手が遅れています。27 年度中に工事が完了できない見込みであることから、繰越明許費を設定します。

設定額	43,000 千円
-----	-----------

### 3 南本牧廃棄物最終処分場第2ブロック延命化事業費 [9款2項3目 処分地費]

#### (1) 補正理由

南本牧第5ブロック廃棄物最終処分場が供用開始となる29年度まで、第2ブロック処分場を確実に継続していくため、埋立廃棄物の高密度化や焼却灰の資源化等により、延命化を図っています。

今回、入札残に伴う工事費の不用額の減額及び、循環型社会形成推進交付金の認証増に伴う財源更正を実施します。

#### (2) 補正額

(単位：千円)

	補正額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
減額補正	△28,815	—	—	—	△28,815
財源更正	0	295,723	—	—	△295,723
合計	△28,815	295,723	—	—	△324,538

### 4 南本牧廃棄物最終処分場第5ブロック浮棧橋整備事業費

[9款2項3目 処分地費]

#### (1) 補正理由

29年度供用開始予定の南本牧第5ブロック廃棄物最終処分場において、既存の第2ブロック処分場と同様に、埋立てに必要な浮棧橋の整備工事を行っています。

今回、工事内容の見直し等に伴う工事費の不用額を減額します。

#### (2) 補正額

(単位：千円)

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
△55,000	—	△55,000	—	—

### 5 工場補修費 [9款2項2目 工場費]

市内から排出されるごみを安全かつ効率的に焼却処理していくために、焼却工場の補修工事を実施しています。

鶴見工場における煙突外壁補修工事等3件の工事について、いずれも入札不調となったことにより、工事着手が遅れています。27年度中に工事が完了できない見込みであることから、繰越明許費を設定します。

#### (1) 繰越明許費補正

設定額	19,000千円
-----	----------

#### (2) 工事名

鶴見工場煙突外壁補修工事	10,000千円
鶴見工場クレーン油圧バケット補修工事	5,000千円
鶴見工場計装設備等補修工事	4,000千円